

教育なかの

平成26年度 春号
中野市教育委員会
平成26年5月発行

教育を拓く知恵

- 1 平成26年度重点施策、本年度の主な教育予算
- 2 各校の特色ある取り組み、新しい校長先生の紹介



▲ブドウ栽培の体験学習

自立心を育む学校教育を願って

本年度の5つの重点施策と、教育予算総額16億6千万円が決まり、平成26年度が始まりました。概略を紹介します。

「小中連携教育」の推進

小中連携教育（中野市教育力向上プラン）の推進を始めてから2年が経過しました。

中学校ブロックごとに小中の委員が集まり、計画と推進をしています。前回もお伝えしましたように、中1ギャップへの対応として中学校教員の小学校での出前授業や、メディアコントロールなどのプラスワン運動の推進、果樹栽培体験学習を通じた地域理解活動など、家庭や地域の協力を得た取り組みも始まっています。

「自立心」を育む学校生活

また、中学校と高校でもキャリア教育のほか、高校体験学習など一歩一歩連携が広がっています。今後、子どもが健全に夢に向かって育つことを願っています。

大きく社会が変動する時代、子どもたちが学習を含めた学校生活全般で、変化に対応して問題を解決していく自立心を育むことを目標にします。

昨年に続き、教師の授業改善のために校内や中学校ブロックで計画的に研修体制を組んでいます。また、少人数指導のための教員の配置や校内の工夫、特別な指導を要する子どもたちへの特別支援員の配置に努めます。

なお、外国語教育の重要性は年々高まっていることから、AETの増員を行うほか、今年も全国学力テストで本市の子どもの学力を分析して学力向上に努めていきます。

ニーズに応える社会教育

昨年度の公民館活動では、「旅行の楽しみ方講座、海外

本年度の主な教育予算

1 自立心を育む学校教育	
・特別支援教育支援員配置事業	4,297 万円
・英語指導助手招致事業	1,526 万円
・Q-U検査事業	201 万円
・夢の教室開催事業	26 万円
2 学びふれあう生涯学習社会のまちづくり	
・高遠山古墳保存事業	1,000 万円
・山田家資料館資料調査事業	224 万円
・図書館開館時間延長	104 万円
・博物館開館5周年記念事業	100 万円
3 信頼される教育環境の推進	
・要保護、準要保護児童生徒就学援助事業	4,231 万円
・小中学校耐震工事、校庭整備	12,142 万円
・小中学校特別教室エアコン設置	1,555 万円
・小中学校暑さ対策事業	75 万円
・中央公民館トイレ改修等維持整備	376 万円

編」などのような、斬新な講座で皆さんの期待に応えることができました。今年度もより一層頑張つて参ります。

図書館では、平日の開館時間を、正式に午後7時まで延長しました。

博物館では、開館5周年記念事業として、柳沢遺跡の銅戈銅鐸の展示をはじめ、子どもが科学や歴史に興味を持つよう企画して参ります。

安心・安全な学校づくり

昨年度、子どもが登下校時に命の安全を脅かされる事件が、全国的に発生しました。無事に子どもが登下校できるように、各校の状況に合わせて体制の見直しを進めて参ります。

また、いじめや体罰、セクハラなど防止のために、各校で職員自らの委員会を設け、全職員で研修を進めています。今後も根絶に向けた意識の徹底を図っていきます。

なお、猛暑対策としては、音楽室と図書館への計画的なエアコン設置をすすめます。

少子化時代の学校教育

「中野市小学校及び中学校適正規模等審議会」の答申が、9月までにまとまります。教育委員会では答申を受けて、少子化を迎える市内の小中学校の在り方を慎重に検討し、市民の皆さんのご意見を伺い、方向を決定していきます。

各校の特色ある取り組みについて

市内の小中学校では、特色ある学校づくりとして、家庭や地域が一体となったさまざまな取り組みがなされていきます。その一端を紹介します。

長丘小学校の「メディアコントロール」

長丘小学校では、テレビやゲーム機、インターネットに接する時間を減らす「メディアコントロール」に取り組みしており、保護者の理解を得ながら、成果を上げてきました。きっかけは生活実態調査で、



一日3時間以上もテレビやゲーム機に接している子どもたちがいることが分かったからです。さっそく毎月第2木曜日をメディアコントロールデーとし、全校児童の家庭に、「テレビやゲームなどメディアとの関わりを制限し、家庭生活のあり方を考えよう」といった呼び掛けを始めました。

今では、読書やお手伝いなどの時間が増えたり、対象の日でなくとも自制するようになるなど、この趣旨が各家庭に根付いてきました。こうした取り組みをもっと広げていければと思っています。

日野小学校の「地域交流活動や育てる体験実習活動」

日野小学校では、中山晋平先生の地元ということもあって、毎日下校時に晋平先生のメロディーが流れており、晋平先生に親しみをもった生活を送っています。



新しい校長先生の紹介

() 前任校または赴任校



豊田中学校長 清野正美

○豊田中学校
退職 佐藤栄美
転任 清野正美(飯山市立城北中学校)



永田小学校長 今井陽二

○永田小学校
転任 小山八寿子(小川村立小川中学校)
新任 今井陽二(中野市立平野小学校)



倭小学校長 宮下宏

○倭小学校
転任 市川和明(佐久市立中佐都小学校)
新任 宮下宏(中野市立長丘小学校)



平野小学校長 横倉隆夫

○平野小学校
転任 清水幸次(茅野市立長峰中学校)
新任 横倉隆夫(信濃町立信濃小学校)



日野小学校長 上倉貞雄

○日野小学校
退職 山岸洋子
転任 上倉貞雄(長野市立七二会中学校)



中野小学校長 堀内敏明

○中野小学校
退職 小田切和彦
転任 堀内敏明(北信教育事務所主幹指導主事)

7月				6月			5月					
随時	下旬	22日	11日	随時	下旬	25日		22日		16日	13日	12日
学校訪問	定例教育委員会	教委の連絡会	市教育長協議会	学校訪問	定例教育委員会	第3回校長会		中高地区教育委員会連絡協議会	連合会総会	町村教育委員会	第2回校長会	臨時教育委員会
		県教委と市町村	(前期)長野県都							校適正規模等審議会		

教育委員会の主な活動